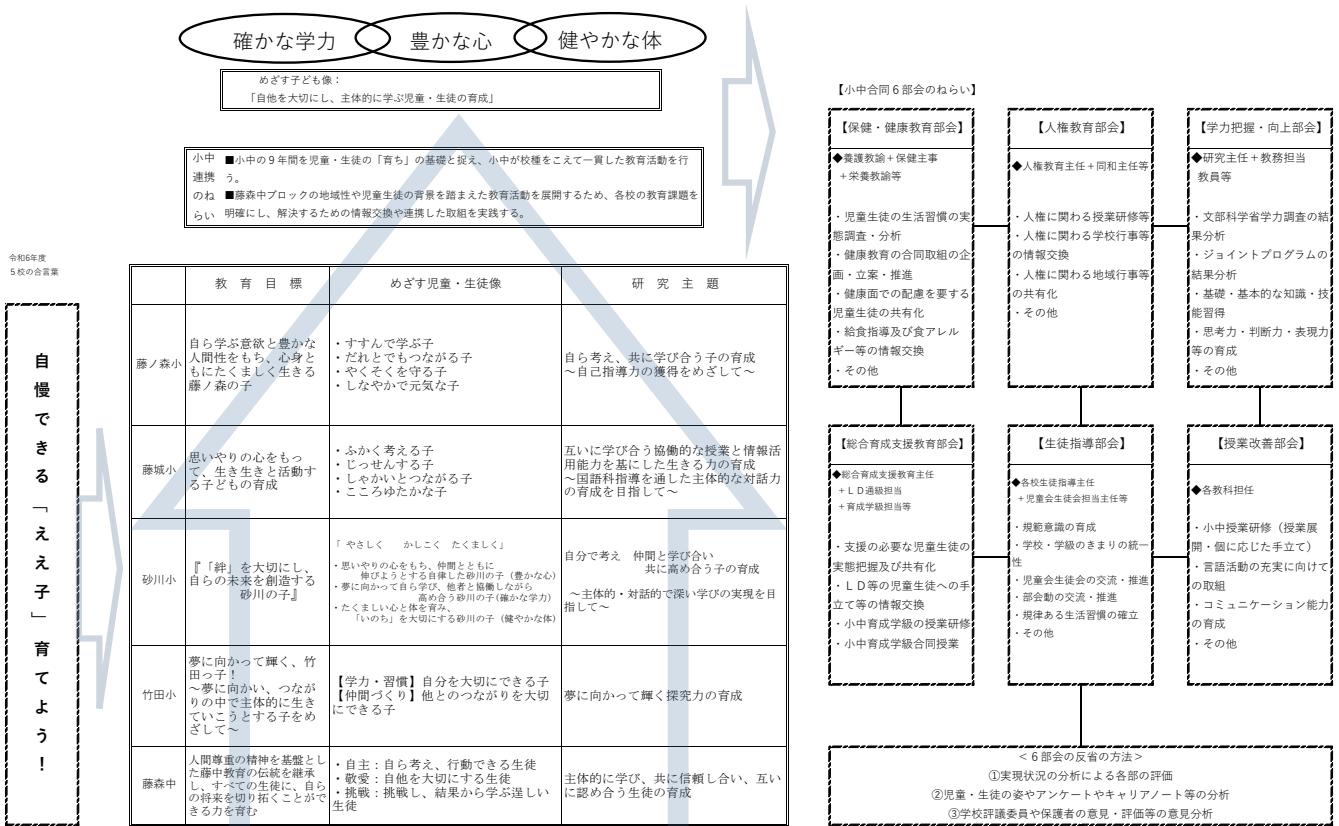


令和7年度 藤森中ブロック 小中一貫教育構想図



The table details the integrated education plan across various stages and periods:

		小中一貫した考え方立った指導	学習指導共通実践事項	学習ルール	生徒・生活指導共通実践事項	進路・健康・安全その他	具体的な活動	
中3	主体的・実践的・行動力	■自己責任能力の育成 生徒自身が、自分の将来に対して目標をもち、志をもつて学習や学校活動に取り組む態度を育成する。	◆これまで身に付けたことを発展させ、自ら課題を見つけ、それを解決する力を育成する。	みそあじ運動	◆しっかりとしたあいさつや言葉使いができる、「人を大切にできる」思いやりの心をもった行動がとれる。	進路・健康・安全その他	※義務教育の推進	
		発展期	【共通実践事項】 ①学習の約束と心構え：自分の考えと比較しながら共感的に聞き、自分の考えを相手にわかるように話す。 ②言語活動：自分の考えを適切な言葉で相手にわかるように論理的に話す。 ③家庭学習：目標を立て、自分の課題克服に取り組む。(90~120分)	【共通実践事項】 ★みじたく 学習に必要なものや毎日の宿題がしっかりと提出できているか。	【共通実践事項】 ★そうじ (学習環境の整理) 学習フィールドの机上や机周りや並びも整える姿勢。清掃活動を主体的にさせるための教室の見本となる姿勢。	①生活目標の設定：活動に応じた目標や態度を考え行動に移すことができる。 ②思いやりの心を育成：相手の人物や人格を尊重し、「つながり」を大切にした行動をとることができる。	4月	4月
中2	自己探究&個性伸長期	■自己決定能力の育成 児童・生徒自身が、自己理解を深めながら、自分の資質や能力を見い出し、自分の個性の自覚を目指す。	◆これまで身に付けたことを活用させて、論理的思考力の育成を図る。	【共通実践事項】 ①学習の約束と心構え：話し手の意図を考え、自分の考えと比べて聞くことができる。 ②言語活動：場に応じた声の大きさで話し、自分の考えを伝えることができる。 ③家庭学習：自分で課題を見つけ、毎日計画的に取り組むことができる。(50~60分)	★あいさつ 授業の始まり、終わりのあいさつは元気よくハッキリと行う。教師が率先してあいさつを行い、あいさつをしたくなる空気作りに努める。	【共通実践事項】 ①生活目標の設定：誰に対しても率先してあいさつができ、活動に応じた目標や態度を心がけようとしている。	【キャリア教育の推進】 「人権尊重の精神を基盤とした人権感覚と、すべての生徒に自らの将来を切り拓くことのできる資質・能力の育成」	5月
		活用期	【共通実践事項】 ①学習の約束と心構え：話し手の意図を考え、自分の考えと比べて聞くことができる。 ②言語活動：場に応じた声の大きさで話し、自分の考えを伝えることができる。 ③家庭学習：自分で課題を見つけ、毎日計画的に取り組むことができる。(50~60分)	★あいさつ 授業の始まり、終わりのあいさつは元気よくハッキリと行う。教師が率先してあいさつを行い、あいさつをしたくなる空気作りに努める。	【共通実践事項】 ①生活目標の設定：誰に対しても率先してあいさつができ、活動に応じた目標や態度を心がけようとしている。 ②思いやりの心を育成：相手の気持ちを考えよりよい生活を送ることができる。	【キャリア教育の推進】 「人権尊重の精神を基盤とした人権感覚と、すべての生徒に自らの将来を切り拓くことのできる資質・能力の育成」	6月	6月 小中連絡会
中1	自己探究期	■自己決定能力の育成 児童・生徒自身が、自己理解を深めながら、自分の資質や能力を見い出し、自分の個性の自覚を目指す。	◆これまで身に付けたことを活用させて、論理的思考力の育成を図る。	【共通実践事項】 ①学習の約束と心構え：話し手の意図を考え、自分の考えと比べて聞くことができる。 ②言語活動：場に応じた声の大きさで話し、自分の考えを伝えることができる。 ③家庭学習：自分で課題を見つけ、毎日計画的に取り組むことができる。(50~60分)	★あいさつ 授業の始まり、終わりのあいさつは元気よくハッキリと行う。教師が率先してあいさつを行い、あいさつをしたくなる空気作りに努める。	【共通実践事項】 ①生活目標の設定：誰に対しても率先してあいさつができ、活動に応じた目標や態度を心がけようとしている。 ②思いやりの心を育成：相手の気持ちを考えよりよい生活を送ることができる。	【キャリア教育の推進】 「人権尊重の精神を基盤とした人権感覚と、すべての生徒に自らの将来を切り拓くことのできる資質・能力の育成」	7月
		基礎充実期	【共通実践事項】 ①学習の約束と心構え：友だちや先生の話を最後まで聞き、要点を開きとることができ。②言語活動：皆に聞こえるように大きな声で話すことや、場に応じた声の大きさで話すことができる。 ③家庭学習：与えられた課題について、興味をもって取り組み、自分で課題を見つけることができる。(10~40分)	★じかんを守る チャイムの前に動き出しお余裕をもって授業にのぞむ。教室の内側から子どもたちを引き寄せる工夫。	【共通実践事項】 ①生活目標の設定：日直や生活動でしっかりとした行動や元気ないあいさつができない、「へです(ます)」と最後まで丁寧に話すことができる。 ②思いやりの心を育成：相手の気持ちを考え助け合うなどし、よりよい生活が送ることができる。	【キャリア教育の推進】 「人権尊重の精神を基盤とした人権感覚と、すべての生徒に自らの将来を切り拓くことのできる資質・能力の育成」	10月	
小6	自己探究期	■自己理解能力の向上 児童自身が、学習活動やその他の活動の中で、自分の適性や興味・関心などに気付いたり、確かめたりしながら、自己理解に努める。	◆学習規律や基礎的・基本的な知識や技能を繰り返し指導し、習熟を図り、定着させる。	【共通実践事項】 ①学習の約束と心構え：友だちや先生の話を最後まで聞き、要点を開きとことができ。	【共通実践事項】 ①生活目標の設定：日直や生活動でしっかりとした行動や元気ないあいさつができない、「へです(ます)」と最後まで丁寧に話すことができる。	【キャリア教育の推進】 「人権尊重の精神を基盤とした人権感覚と、すべての生徒に自らの将来を切り拓くことのできる資質・能力の育成」	1月	
		基礎充実期	【共通実践事項】 ①学習の約束と心構え：友だちや先生の話を最後まで聞き、要点を開きとことができ。 ②言語活動：皆に聞こえるように大きな声で話すことや、場に応じた声の大きさで話すことができる。 ③家庭学習：与えられた課題について、興味をもって取り組み、自分で課題を見つけることができる。(10~40分)	【共通実践事項】 ②思いやりの心を育成：相手の気持ちを考え助け合うなどし、よりよい生活が送ることができる。	【共通実践事項】 ①わたしたちの道徳の活用により、自分を見つめ、周囲と心を通わせる。	【キャリア教育の推進】 「人権尊重の精神を基盤とした人権感覚と、すべての生徒に自らの将来を切り拓くことのできる資質・能力の育成」	2月	
小5	自己獲得期	■自己選択能力の育成 児童自身が、あらゆる活動に興味をもって楽しく取り組むこと（主体的に）を基盤に、自分の考え方で物事を選択できる自己選択能力の育成を図る。	◆自己選択能力の育成 児童自身が、あらゆる活動に興味をもって楽しく取り組むこと（主体的に）を基盤に、自分の考え方で物事を選択できる自己選択能力の育成を図る。	【共通実践事項】 ②思いやりの心を育成：相手の気持ちを考え助け合うなどし、よりよい生活が送ることができる。	【共通実践事項】 ②思いやりの心を育成：相手の気持ちを考えよりよい生活を送ることができる。	【キャリア教育の推進】 「人権尊重の精神を基盤とした人権感覚と、すべての生徒に自らの将来を切り拓くことのできる資質・能力の育成」	3月	
		基礎充実期	【共通実践事項】 ②思いやりの心を育成：相手の気持ちを考え助け合うなどし、よりよい生活が送ることができる。	【共通実践事項】 ②思いやりの心を育成：相手の気持ちを考えよりよい生活を送ることができる。	【キャリア教育の推進】 「人権尊重の精神を基盤とした人権感覚と、すべての生徒に自らの将来を切り拓くことのできる資質・能力の育成」	4月		

* 市民ぐるみ、地域ぐるみの教育の核として、家庭・地域に信頼される学校